



進路だより

No.7

福岡県立築城特別支援学校 進路指導課

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により1月22日（土）に実施予定だった成人祝賀会は中止となりました。また、新型コロナウイルス感染症の再流行による、まん延防止等重点措置の実施に伴い、施設の見学等も実施が難しい状況です。

今回の進路だよりでは、3学期に行われた高等部の進路学習会や、高等部入学者選考に向けた取り組みについてご紹介いたします。

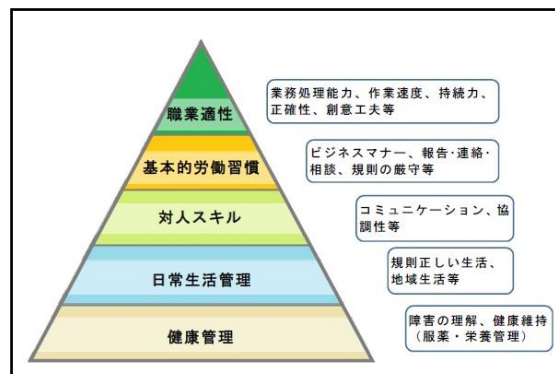
●高等部・進路学習会

1月27日（木）に、知肢高等部1・2年生で進路学習会を行いました。障害者就業・生活支援センター「エール」より、「働くために必要な力」と、最近相談事例の多い「SNSの上手な使い方」について、分かりやすく説明していただきました。

働くために必要な力とは

働くための動機	働く理由は人それぞれ。なぜ働くのか、考えてみる。
準備性 (職業準備性ピラミット)	会社が求めることは技術や知識よりも基本的な力。(挨拶、返事) 健康管理(食事・栄養・体調・服薬・体力)は自分でする。
自己理解	自分の得意・苦手を知る。「やりたい仕事」より「できる仕事」を選んだ方が長く続く。

自分の意思を
しっかりともち
どうしてそう思
うのか、理由も
言えることが
大事です。



職業準備性ピラミット

SNSを使う際の注意点として

使いすぎに注意	生活リズムが乱れて仕事に集中できなくなったり、商品購入や課金により高額請求になったりする。
ルールとマナーを守る	歩きスマホ、ながら携帯は迷惑行為になる。事故を起こすと逮捕されたり、損害賠償が発生したりする。
知らない人を信用しすぎない	インターネットで知り合った人に写真や個人情報を送ったり、会いに行ったりすると事件に巻き込まれることもある。

●知的高等部(2年生)体験実習報告会

タブレット端末で資料を作成しました。少ない練習時間でしたが、1年生に分かりやすく伝えられるように、緊張感をもって臨みました。それぞれの成果・課題・後輩へのアドバイスを発表しています。

【実習の課題】

- 報告や連絡はできていたが、声が小さかったので工場の中ではなかなか伝わらなかった。(一般就労)
- 慣れるまで自分から挨拶することができなかった。(就労移行)
- 携帯の持参や使用については打ち合わせで確認をする。(A型)
- 午後の作業は、集中力が継続しなかった。(B型)
- 利用者さんとコミュニケーションが取れなかった。(生活介護)



タブレット端末を使って発表する様子

●中学部の高等部入学者選考に向けての取り組み

中学部では、2月18日(金)の選考検査に向けて、身だしなみに関すること、面接に関する事などの学習に一生懸命取り組みました。その内容について、お知らせいたします。日々の生活の中でも、取り組める内容もありますので、ぜひご参考にされてください。

<面接練習の様子>



声の大きさに気を付けて入室をしたり、受け答えをいたしました。

【練習のポイント】

- はっきりと、自信をもって答える。

※自信をもてるようになるために、ご家庭で継続してお手伝いなどを行い、成し遂げた経験を積むようにしましょう。



いろいろな質問に答える練習をしました。

【練習のポイント】

- 聞き取りにくかったり、質問の意味が分からなかったりしたときは、「分かりません」「もう1度お願いします」と言う。

※分からないときには、日常的に尋ねる習慣をつけておきましょう。



手を挙げたり、うなずいたり、相手を見たいして返事をしました。

【練習のポイント】

- 発語のない生徒も、自分の意思表示の方法を身に付け、コミュニケーションを取る。

※いろいろなコミュニケーション方法を試して、生徒に合うものを見つけていきたいですね。

